



国立大学法人

長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成22年 9月13日

長崎大学熱帯医学研究所 市民公開特別講座  
「科学の視点から口蹄疫を考える」

口蹄疫の原因である口蹄疫ウイルスはポリオウイルスの仲間である。ポリオは先進国ではまったく発生がなくなったのに、なぜ口蹄疫ウイルスは、今回の宮崎で見られたような大きな被害を及ぼしているのだろうか。

口蹄疫の対策の歴史を通じて、この問題を考えてみたい。

日時 平成22年9月22日（水）18：30～20：00

演題 「科学の視点から口蹄疫を考える」

講演者 東京大学名誉教授 <sup>やまのうち</sup> 山内 <sup>かずや</sup> 一也先生

場所 長崎市立図書館多目的ホール（1階）

受講料 無料

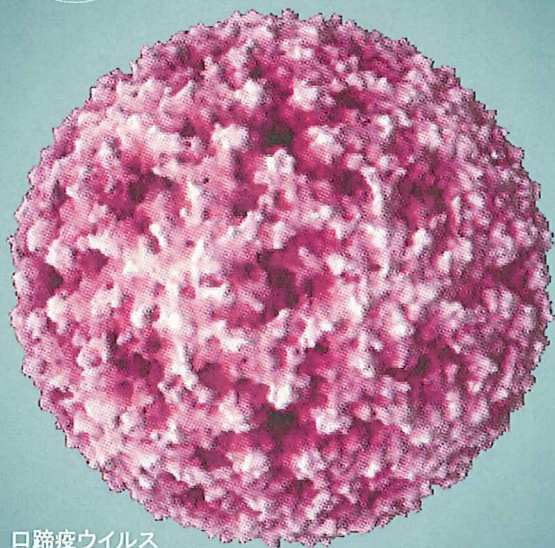
〔問い合わせ先〕 長崎大学熱帯医学研究所

電話：095-819-7813

（受付時間 平日8：45～17：30）



長崎大学熱帯医学研究所 市民公開特別講座



口蹄疫ウイルス

平成22年9月22日(水)

午後6時30分～8時00分

長崎市立図書館1階 多目的ホール

(〒850-0032 長崎市興善町1-1)

※ 聴講無料 ※



山内一也 (東京大学名誉教授)

東京大学農業部卒。農学博士。  
北里研究所、国立予防衛生研究所などを経て  
東大医科学研究所教授、東京大学名誉教授、  
読売農学賞受賞。『狂牛病・正しい知識』著書等

# 科学の視点から口蹄疫を考える



## ＜プログラム＞

6:00～ 受付

6:30～ ごあいさつ 平山謙二  
長崎大学熱帯医学研究所 所長

6:40～ 講演 山内一也氏  
東京大学名誉教授

7:40～ 質疑応答

口蹄疫の原因である口蹄疫ウイルスはポリオウイルスの仲間である。

ポリオは先進国ではまったく発生がなくなったのに、なぜ口蹄疫ウイルスは、今回の宮崎で見られたような大きな被害を及ぼしているのだろうか。

口蹄疫の対策の歴史を通じて、この問題を考えてみたい。